

油絵を効果的に魅せるための Webポートフォリオの制作と考察

情報メディア学科
斎藤一ゼミナール
2021236 佐野 朋悠

背景

現在の絵画では様々な絵のポートフォリオのWebサイトが存在するが、油絵のポートフォリオサイトは驚くほど少なかった。

先行研究

油絵のポートフォリオサイトとして、作品自体が動くサイトや、油絵ではないが、シンプルで集中して作品を閲覧できるサイトなどが存在する。しかし、油絵をWebポートフォリオでよく魅せる方法についての研究は見受けられなかった。

制作物

目的とターゲット

目的：油絵の作品を紹介する時に、Webサイトでの紹介を考える人の増加

ターゲット：自分の油絵をポートフォリオとして紹介したい人

制作するポートフォリオは私の妹の油絵の作品を紹介するサイトである。



1回目

試作サイトを作り蒼天祭の期間中にアンケート調査を行った。その結果、制作者視点での作品が最も魅力的に魅せることができる距離や作品のタイトル作品を制作日などが知りたいという意見を多くいただいた。また、可能なら作品を3Dで立体的に見れるようにするとさらに良いという意見も多かった。

2回目

評価をもとに改善したサイトデザインを作り、試作サイトとの比較をして学内の2年生に評価してもらった。その結果、元の試作サイトよりも見やすいものになったという意見が多かった。また、3Dで立体的に見てみたいという意見も多かった。

まとめ・今後の課題

油絵を紹介するポートフォリオサイトを作ることができた。評価で得られた意見をもとに改良したものは元のものより良くなっていると評価をいただけたが、改良版はデザインしか作れなかったのでサイトをしっかり作ったうえでの評価があるとさらに問題点が洗い出せそうであった。また、実物を見るのに近い形で作品を鑑賞できることもあり3Dで作品を見たいという意見が試作サイトを作った時から一貫して多かったため3Dで作品が見ることが作品の魅力を感じるのに重要な要素であると思った。